

米倉みな子の活動レポート

こんな札幌に暮らしたい！ 2024年度予算要望 秋元札幌市長に提出！



市民とともに

▲子育てを応援する「託児お試し券」の配布、香害啓発ポスターの常時掲示など、秋元市長に314項目を要望しました。
(2023年11月22日 市長会議室、右から4番目・米倉みな子)

大事なことは市民が決める オリ・パラ招致に「住民投票」を！



▲札幌冬季オリ・パラ招致の是非を問う住民投票条例の制定を札幌市議会に求める直接請求の署名活動に参加。わずか1ヶ月間で約12,000筆が寄せられました。2030年招致を市長は断念。34年招致も事実上断念したものと捉え署名活動は終了しました。(街頭アピール 10月21日、麻生イオン前)

「子どもの権利条約フォーラム2023 inとよた」に参加

日本が子どもの権利条約を批准して30年。世界中の子どもを取り巻く現実、まだまだ厳しい状況です。日本でも、2022年の不登校の子ども数は約30万人と過去最多となっています。フォーラムでは「子どもの権利を知り、守り、生かしていく」ことがおとなの役割などの報告がありました。

貧困や格差など、様々な課題がある中、子どもの人権が守られる社会の実現をめざし、ともに活動をすすめます。



▲愛知県豊田市産業文化センターにて
(11月26日)

さわ子とみな子と おしゃべりカフェ開催



議会報告

▲札幌市議 米倉みな子と北海道議 石川さわ子が議会活動を報告。参加者からはバス路線の便数が減ったり、JRは敬老パスが使えず病院に通うのが大変などの意見が出されました。
(11月12日、太平百合が原地区会館にて)

札幌市議会を傍聴しよう！

- 2024年 第1回 定例会市議会 2月14日(水)～3月26日(火)
- 2024年 第2回 定例会市議会 6月予定

問い合わせ 札幌市議会 市民ネットワーク北海道
TEL011-219-0112

※本会議はインターネット生中継されています。

- 市民ネットワークは、議員を特権化せず、市民の声を直接議会に届ける「代理人」と位置づけています。市民が政治の主体として参画していく仕組みをつくろうと代理人運動を実践しています。

米倉みな子の代表質問
2月22日(木)16時頃(予定)



みな子の ちょっとひとこと

イスラエルによるパレスチナ・ガザ地区への攻撃に抗議するキャンドルデモに参加しました。一刻も早くガザに平穏が訪れることを祈りながら、札幌駅から大通公園まで歩きました。若者の飛び入り参加もあり、いっしょに声をあげました。

